

自然と共に生きる



事業計画及び成長可能性に関する事項



+



=



株式会社 フルッタフルッタ

2023年6月更新

(東証グロース 2586)

1. ビジネスモデル
2. 市場環境
3. 競争力の源泉
4. 事業計画
5. 2023年3月期の進捗及び計画
6. リスク情報



1. ビジネスモデル



アグロフォレストリーは 『生物多様性』と『CO₂削減』を両立する ソリューション

「ネイチャーポジティブ」は、企業・経済活動によって生じる自然環境への負の影響を抑え「生物の多様性を維持する」という従来の発想から大きく踏み込んで、「生物多様性を含めた自然資本を回復させる」ことを目指す新たな概念であり、近年、企業経営において重要性を増しています。

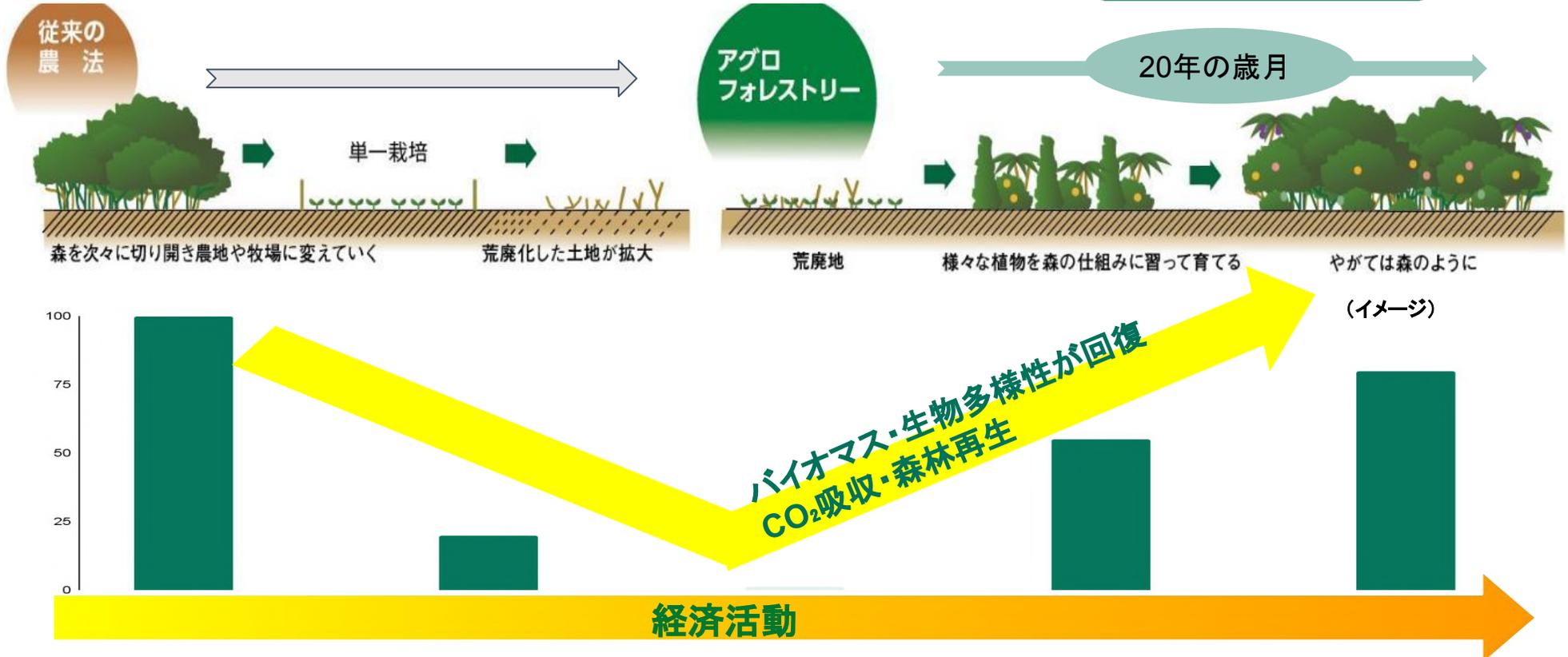
事業の原点

『アグロフォレストリー』—自然資本主義—



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

『アグロフォレストリー』は、アマゾンの荒廃した土地に、多様なフルーツや樹木を植えていく”森を作る農業”です。当社は経済の力で環境を再生する「自然資本主義」の実践企業として健康と環境に貢献する事業を推進しています。



事業の内容



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

①リテール事業部門(自社ブランド)

天然のサプリメントであるアマゾンフルーツを素材にして、独自のフードテックを使い、「自然の栄養素を壊さず届ける」ポリシーのもと、こだわりの製品を各種小売店に販売しています。



②ダイレクトマーケティング(DM)事業部門

自社オンラインショップやプラットフォームを通じての自社商品販売や最新の情報発信、二酸化炭素削減量の可視化ポイント制度など、小売店ではカバーしきれないエリアやサービス内容を充実させています。



③業務用事業部門(旧AFM部門)*

外食チェーンや飲食店、食品メーカーに対して、業務用製品や原料を販売しています。冷凍アマゾンフルーツピューレに限らず、高品質な濃縮エキスやフリーズドライ等の加工原料を取り扱っています。

*2023年3月期よりアグロフォレストリー・マーケティング(AFM)事業部より名称変更



④海外事業部門

アグロフォレストリーによる産物をESG訴求の出来るアグロフォレストリー原料による付加価値創出を実現させる商品に使用されます。カカオ豆が中心ですが今後胡椒、パーム、アサイーなども展開していきます。

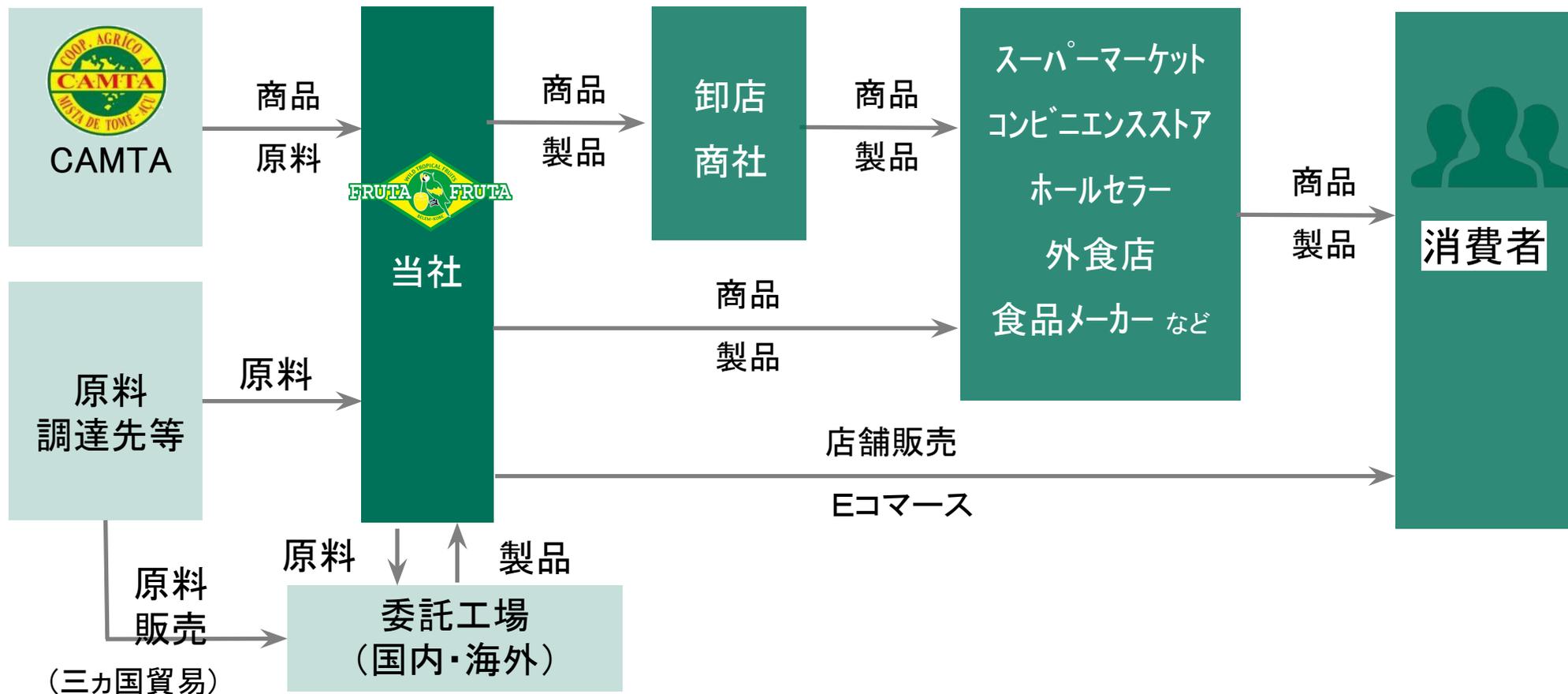


バリューチェーンと収益構造



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

CAMTAからアグロフォレストリー産の原料等を輸入し、製品を企画・開発し、販売しています。委託工場で製造した自社製品だけでなく、外食チェーンへの卸、メーカーへの原料販売等を行っています。





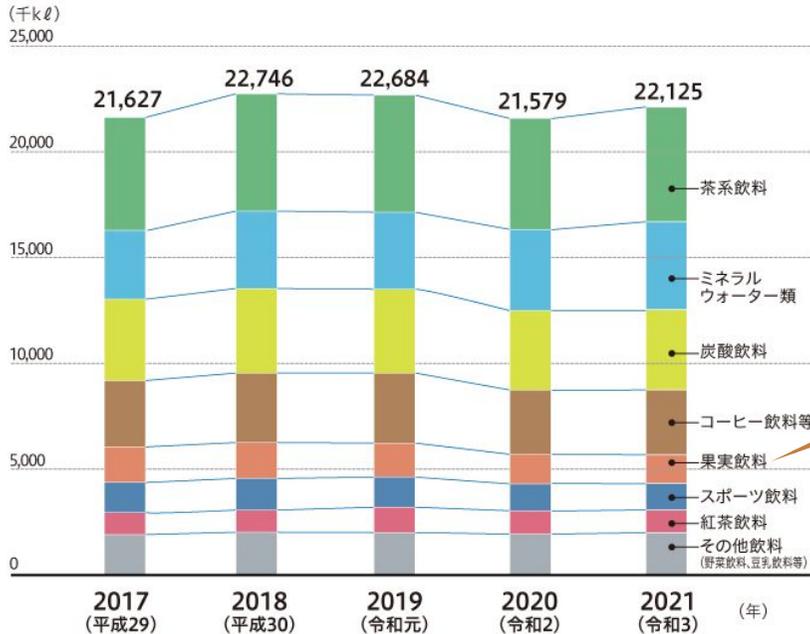
2. 市場環境

市場の規模と成長性



当社は飲料市場並びに、健康に関連する食品の市場に属しており、それぞれの規模は、以下に示す通り。清涼飲料水品目別で、**果実飲料市場は1,370億円規模の販売金額で、健康食品市場は約8,800億円規模へ成長が続くことが予想されている。**

出典：一般社団法人全国清涼飲料連合会
清涼飲料水統計より



2021年度の果実飲料市場は約**1,370億円規模**

健康食品市場は每期前年比100%を超えて成長している(**8,800億円規模**)

健康食品市場規模推移・予測

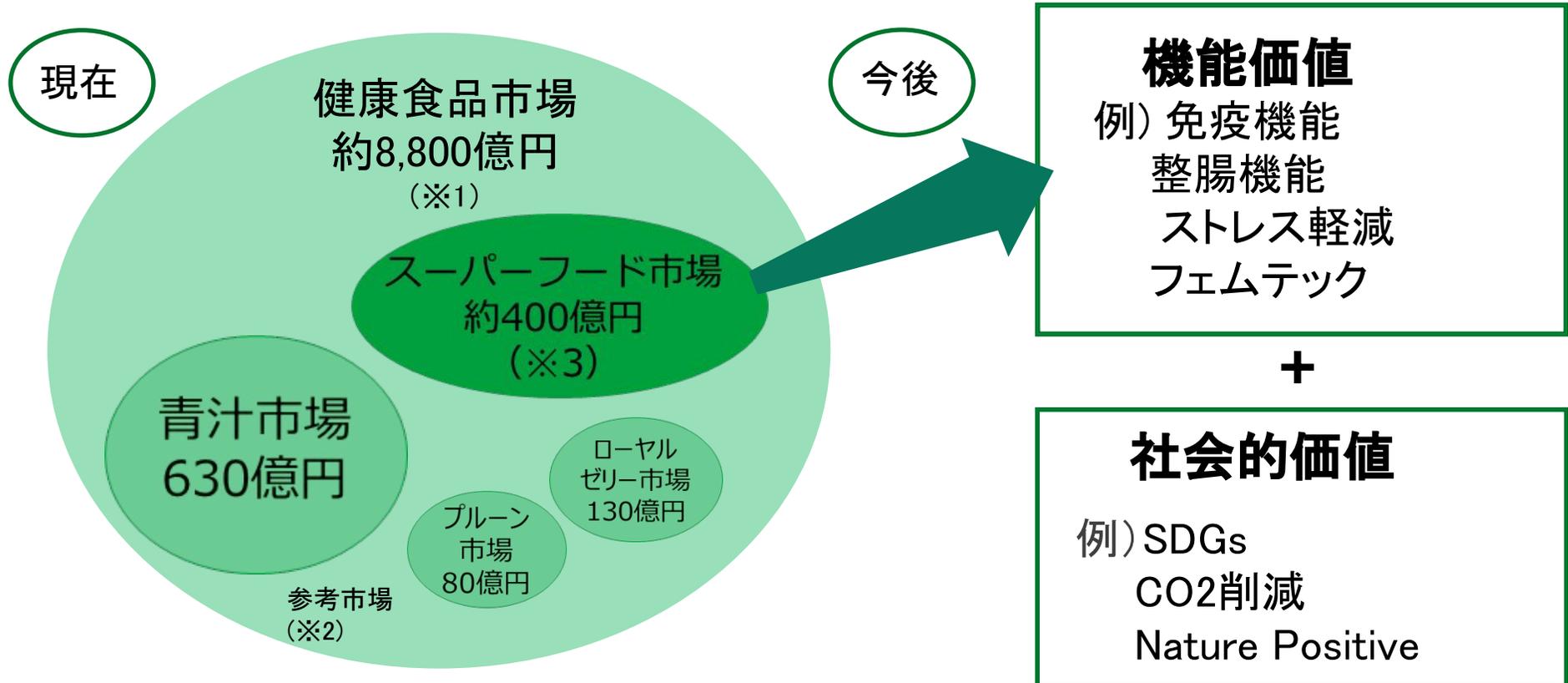


出典：矢野経済研究所「健康食品市場に関する調査」2021年版

果汁飲料市場の中で成長していくには、差別化できる健康価値に加えて、社会的価値を持つことが重要となる。



健康食品市場の中で成長していくには、エビデンスを伴った機能価値に加えて、社会的価値を持つことが重要となる。



●スーパーフードの定義(スーパーフード協会HPより)
栄養バランスに優れ、一般的な食品より栄養価が高い食品であること。
あるいは、ある一部の栄養・健康成分が突出して多く含まれる食品であること。

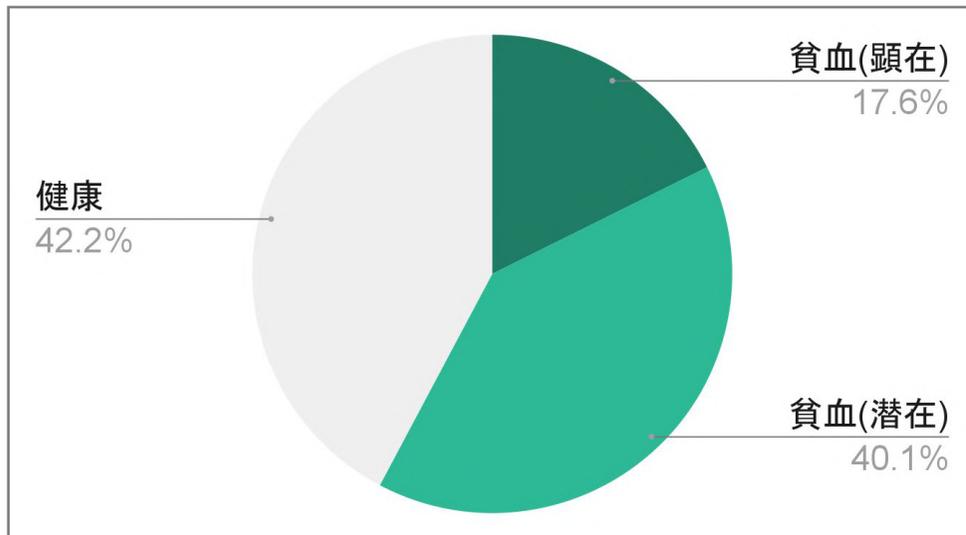
(※1) 矢野経済研究所「健康食品市場に関する調査(2021年版)
(メーカー出荷金額ベース)
(※2) 同上調査・2019年推計市場規模(メーカー出荷金額ベース)
(※3) スーパーフード協会調査(2018年)

健康食品市場の成長ポテンシャル



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

健康食品市場は8600億円
女性における貧血(顕在+潜在)の割合は**57.7%**
※矢野経済研究所調べ



20代~70代 日本女性 人口(54,555千人)
における貧血市場規模(推測値)

貧血(顕在)

約9,600(千人) ※推測値

隠れ貧血(潜在)

約21,000(千人) ※推測値

貧血市場【計】

計 約30,600(千人) ※推測値

以下、調査データを基に(株)インテグレートにて作成
①厚生労働省「国民健康・栄養調査」
第2部 身体状況調査の結果
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eivou/h21-houkoku.html>

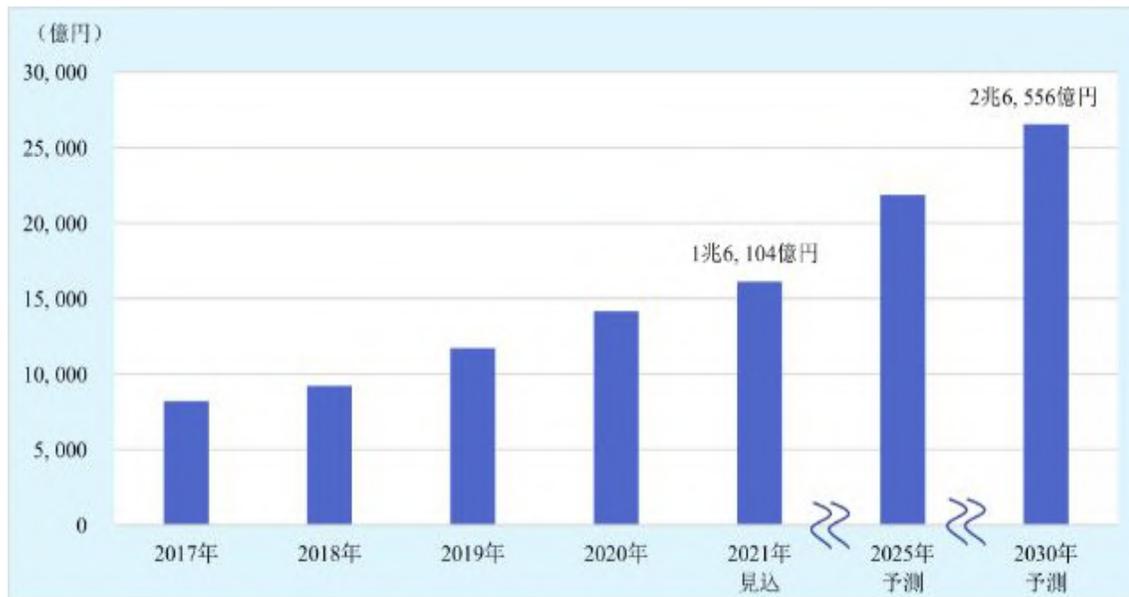
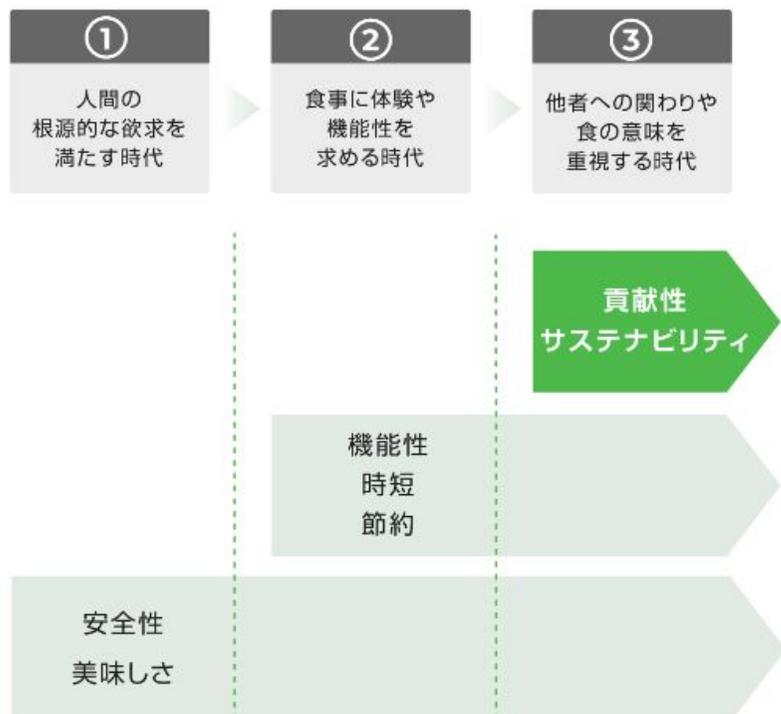
参照:人口推計(20歳以上~女性:54,555千人)
【2021年(令和3年)10月1日現在(確定値)】総務省統計局
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/pdf/202203.pdf>

本格化するサステナブルフード市場



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

自然環境や労働環境などの持続可能性に配慮したサステナブルフードの国内市場は2021年で1兆6104億円と推計される。環境意識の高まりにより、今後も堅調に拡大する見込みとなっている。



※富士経済グループ
SDGs社会に向けて変革するサステナブルフード市場の現状と将来予測

COP30 ブラジルのベレンで開催決定！



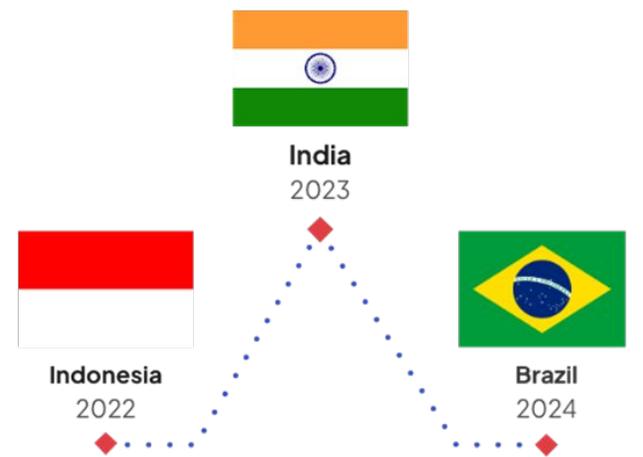
FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

ブラジルは、G20議長国、COP30の開催地がアマゾンに決定しており、アグロフォレストリーが国際的に注目される可能性。

2024年
G20 リオデジャネイロ

2025年
COP30 ベレン

Newsweek
注目キーワード: ウクライナ, 中国, ロシア, 米大統領選, チャットGPT, 韓国, プーチン, 投資
HOME > ニュース速報 > ワールド > 来年G20議長国のブラジル、世界的課題に「重要な役割」ニイエレン氏



NHK NEWS WEB
注目ワード: ウクライナ情勢, 気象, マイナンバー, 北朝鮮ミサイル
2025年COP30 ブラジル北部のアマゾン地域で初開催へ





3. 競争力の源泉

①栄養を壊さず届ける技術

アサイー、その他アマゾンフルーツでの健康価値の提供

- アマゾンフルーツのサステナブルソーシング
- 瞬間冷凍、HPP、真空充填、凍結乾燥技術、ロジテックソリューション等
- 各種機能性研究

②環境再生型のESG事業

自然と経済を両立させるビジネスモデル(自然資本主義)

- アグロフォレストリーの第一人者CAMTAとの独占販売契約
- CO2削減量の可視化、炭素クレジットの可能性
- 生物多様性の回復

アマゾンの栄養を壊さず届ける



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

Açaí



アサイーの機能性研究



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

造血機能研究

臨床試験
デザインを見直し



原因物質の
特定へ

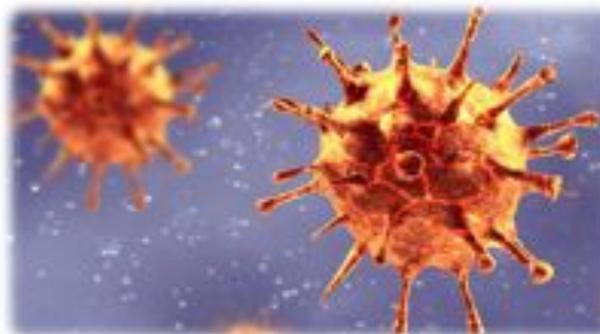


抗炎症研究(トロント大学)

2022年12月に
結果発表予定も
未だ発表なし



長期目線で
働きかけを継続



プラントベースフード研究

代替肉品質改善を
目的とした有効成分に
関する特許出願



2022年8月
一般食材への応用
による発展可能性



環境再生型のESG事業



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

気候変動(地球温暖化)に関連した『TCFD』の設立から8年経過し、プライム市場での開示義務化進む中、TCFDの生物多様性版とも言われる『TNFD』への取組が企業活動に求めらる状況において、当社では、アグロフォレストリーの強みを活かし、CO₂削減及び生物多様性の回復に、事業での取組を通じて貢献

アグロフォレストリーは
『生物多様性』と『CO₂削減』を
両立するソリューション

社会貢献は原料調達から



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023



MISSION: 生産者から購入することが使命




9,000t = **40,500t** = **3,750ha**
 アグロフォレストリー アサイー輸入 二酸化酸素削減 森林拡大に相当



- ①原料 1g=CO₂削減量 4.5g
- ②20年間のアサイー輸入総量 約9,000t
- ③CO₂削減量は9,000t×4.5g=40,500t
- ④1haあたり8tのアサイーを収穫
- ⑤そのうち30%が製品化 2.4t/ha
- ⑥9,000t÷2.4t/ha=3,750haの森再生に貢献

TCFD | TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED
FINANCIAL DISCLOSURES



2015年パリ協定
⇒2015年12月設立



2022年プライム市場
開示義務化



金融市場で求められる
気候情報の開示

自然と気候の
統合的な
開示へ



Taskforce on Nature-related
Financial Disclosures



2019年ダボス総会で着想
⇒2021年国際的に発足



自然の損失は大きなリスク
自然を積極的に活用する投資へ



事業活動が自然に与える影響開示
TCFDの生物多様性Ver



2023年6月TNFDの理念に賛同し、タスクフォーラムへ参画
当社のビジネスモデルが成功事例となる様に、情報の開示、事業の推進を継続

アグロフォレストリー 炭素クレジット取り組み



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

我々のサプライヤーCAMTAは、アグロフォレストリーを通して減らした二酸化炭素を、炭素クレジットとして発行するプロジェクトを開始。炭素クレジットはMicrosoftに販売され、今後も大きな期待が寄せられている。



NHK NEWS WEB



4. 事業計画

5か年計画(当初計画)



① 機能性価値訴求戦略

➡ 新市場の開拓

アサイーが持つ可能性を科学的に探究し、価値向上を促進させるため、進行中のトロント大学との共同研究と、造血機能性研究を更に深めていく。

抗炎症研究
(w/トロント大学)

造血機能性
研究

② 既存戦略

➡ 既存市場のリバイバル化

③ アグロフォレストリーGX戦略

➡ 国内の継続
海外の取り組み準備

3つの戦略は継続しつつ、優先順位を入れ替え

既存戦略

アサイーフアン

外食チャネル

鉄 ホリフェノール

機能性価値 訴求戦略

HPP技術

抗炎症

造血

アグロフォレストリーGX 戦略

プラントベース

EAP

CO₂削減

差別化ポイントを磨き上げ、短期的、長期的に補強

足元を固めるための事業(短期的)

- ・HPP技術を活用した台湾シリーズの展開
- ・アサイー市場の回復による定番アイテムの採用増、復活



②将来を見据えた本来の事業(長期的)

- ・ネイチャーポジティブの実現に向けた取組強化
- ・CO₂削減量表示の推進
- ・サステナブル・プラントベース原料の拡売



5か年計画(ブラッシュアップ)

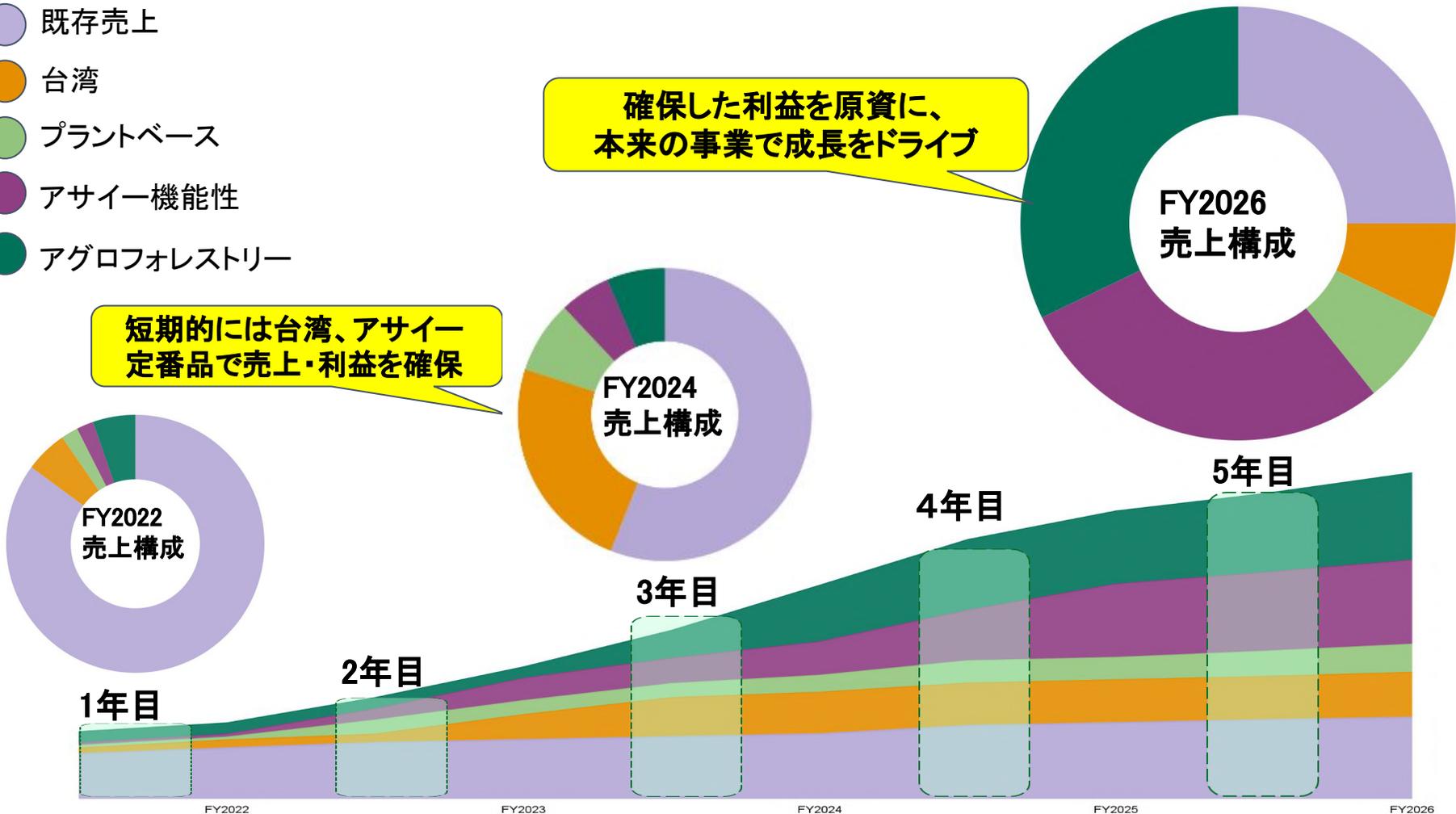


3つのベース戦略に加えて、短期的、長期的補強を行う
早期黒字化を実現し、安定した売上・利益を確保する体制へ

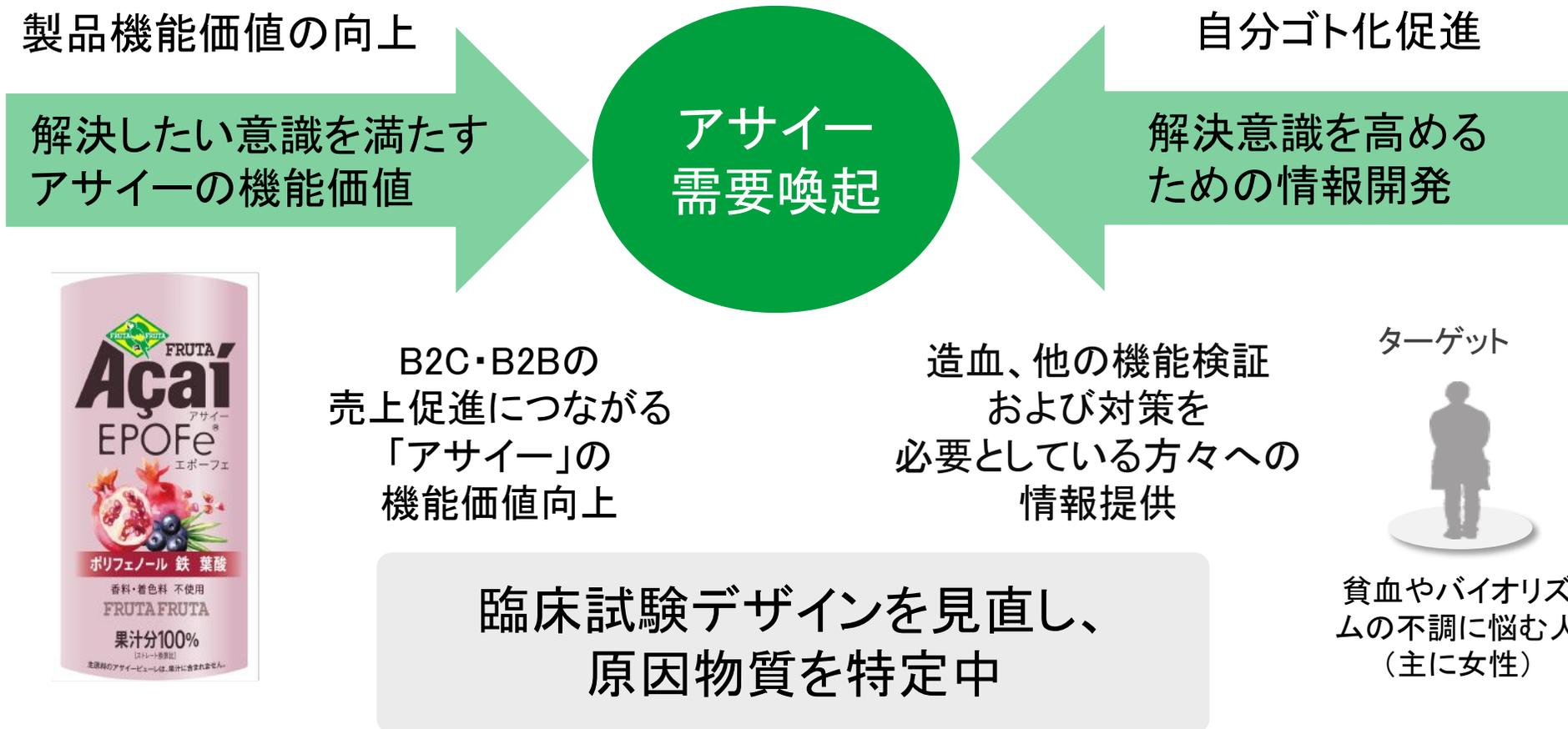
- 既存売上
- 台湾
- プラントベース
- アサイー機能性
- アグロフォレストリー

確保した利益を原資に、
本来の事業で成長をドライブ

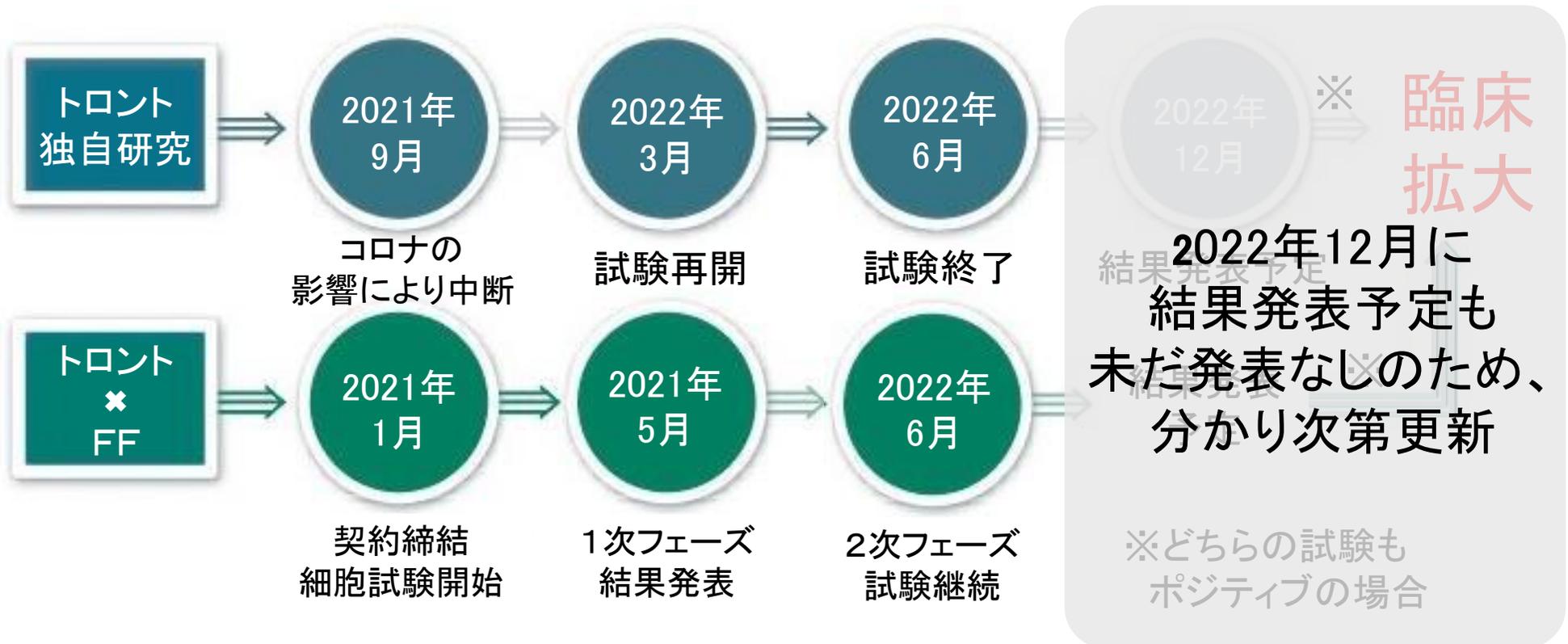
短期的には台湾、アサイー
定番品で売上・利益を確保



アサイーの機能性価値で「造血効果」等によるQOL向上を、プロモーション活動を通して新しい健康概念あるとして定着させ、需要喚起を図る。



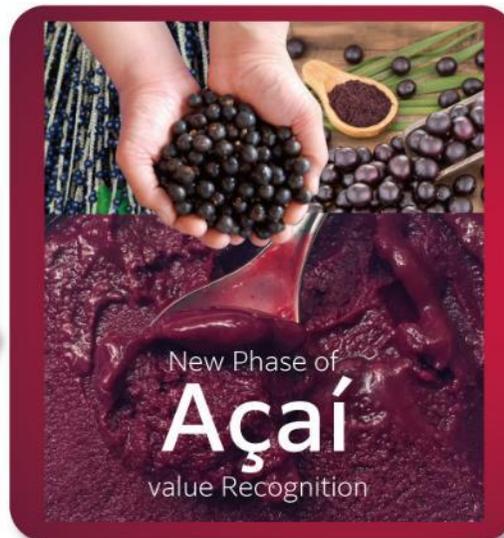
当社アサイー原料を使った細胞試験において、新型コロナウイルス起因のNLRP3誘発性炎症を抑制する効果が認められたことを発表。(下段)
臨床試験については、トロント大学独自の研究として進行中。(上段)



国内外、各方面から聞こえるアサイーの盛り上がりをキャッチアップし、既存市場の再活性化を図る。

メディアからの盛り上がり

2022年4月～現在
メディア掲載数262件



国内市場からの盛り上がり

Business

CAGR: 年平均成長率

CAGR 11.5%

Year	Market Size (US\$ Billion)
2020	4.48
2027	9.63

44.8億米ドル (2020)
96.3億米ドル (2027)

Market Size in US\$ Billion

海外市場からの盛り上がり

市場再活性の兆し

外出機会の増加や健康志向の高まりで外食業界を中心にアサイーメニューが増加。
アサイーボウルやスムージーが復活する一方、商品⇒デザート⇒惣菜へと広がる企業も出てきており、一般食品への新たな広がりを見せている。



市場創造 ～台湾シリーズ～



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

様々なチャネルに向けた商品展開、ラインナップ強化を行うことにより、
早期市場形成を図る。

パイオニアとして市場を形成していく

BtoC(個人向け)
市場開拓(CVS6月スタート)

BtoB(業務用)
市場開拓

後継品の開発
(EX:パイナップルガム口)



楊枝甘露、日本初上陸

2022年12月～大手会員制倉庫店にて発売、売上好調を受けECでも販売開始。

新商品発表会や、インフルエンサーを起用したSNS施策などにより、常に話題を提供することで、今期のさらなる拡売に向けた仕掛けを実施。



円安下、海外市場への取り組み

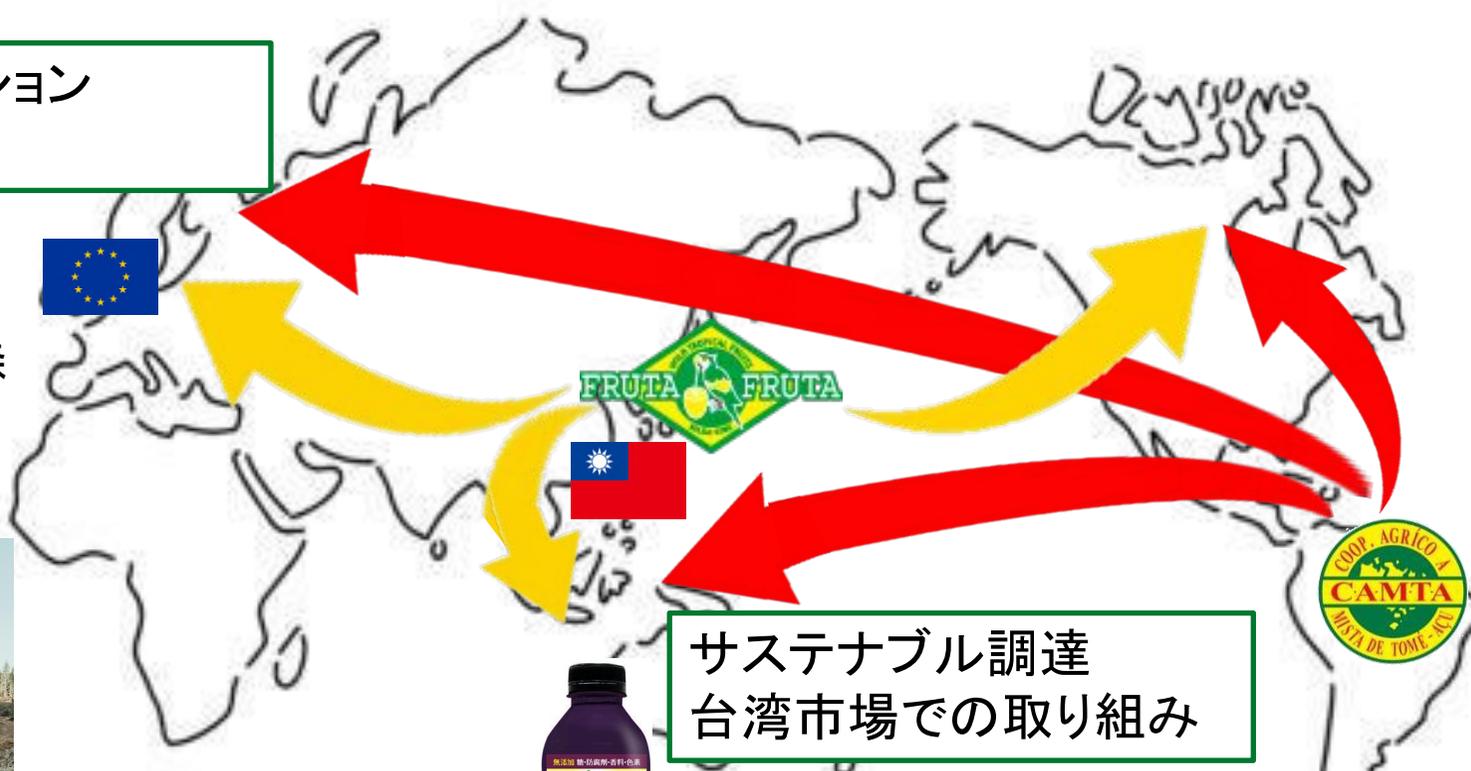


FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

サステナブル調達の流れは世界的に加速しており、その強みを活かし、原料、商品の両面から全世界への販売を強化する。

ゼロ・デフォレステーションへの取り組み

森林破壊に関連した製品の輸入を禁止。EUで製品を販売する場合、森林破壊に関連しない証明を義務づける。



サステナブル調達 台湾市場での取り組み

台湾市場での取り組みを再開。
大手会員制倉庫店を中心に再導入を図る。



CO₂削減取り組み

- ・2022年6月～CO₂削減マークを作成し、自社EC内でポイントプログラムを実施。
- ・商品ごとのCO₂削減量の算出を行い、2023年3月～新商品にて表示開始。既存品も順次切り替えを実施。

業界初！

CO₂削減をビジュアル化して、商品紹介に掲載

商品ごとに実際のCO₂削減量を記載



サステナブルカカオ豆

- ・FY2023は合計400tを輸入。CO₂削減量に換算すると**1,800t**となる。
- ・児童労働問題などにより、サステナブル原料として注目が集まっている。
- ・メーカーだけでなく、小売業からも問い合わせがきており、注目の兆し。



CO₂削減マークの拡散



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

自社品からスタートし、他社品へのCO₂削減量表示にまで発展しており、今後の広がりが期待できる。



①2022年6月～自社ECにてCO₂削減量表示をスタート



③アサイー、カカオ豆に続く、サステナブル原料販売による差別化



②2023年3月～自社商品にCO₂削減量の表示をスタート
※ミールキットは裏面に表示

④サステナブル原料を使った他社品へCO₂削減量を表示



プラントベースフードへの取り組み



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

早期からプラントベースフードに注力し、商品開発を実施。
近年の需要拡大に伴い、“食事目的”の開発に取り組んでいく。

ココナッツヨーグルト の拡売

第3の植物性ヨーグルト
として定着。
さらなる販路拡大に向けた
取り組みを実施する。



アサイーの機能・ 成分を食品へ応用

味を崩さずに、色やにおい、
ココ味をアップさせる効果
があり、植物肉だけでなく、
カレーなどへの導入も検討
されている。



自社フローズンチルドセンターの検討



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

今後も上昇が想定される物流コストに対するソリューションを検討する。
アマゾンの栄養を壊さず届けるための、最適な方法を検討する。

現在の課題

- ① 3温度帯への対応（冷凍、冷蔵、常温）
- ② 温度帯変更（フローズンチルド）への対応
- ③ 販売チャネルに応じたきめ細かな対応





5. 2023年3月期の進捗及び計画

5か年計画の進捗



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

2023年3月期の結果について

- ・コロナ、ウクライナ情勢・円安等の影響により、期初の計画遂行は困難となった。
- ・上記市況の中、アグロフォレストリーのプラットフォーム化に向けた取り組みを推進。
- ・結果、業績予測には届かなかったものの、前年比で増収増益を達成。

	業績予想	実績	予想比
売上高	1000百万円	804百万円	80.4%
最終利益	△300百万円	△308百万円	—

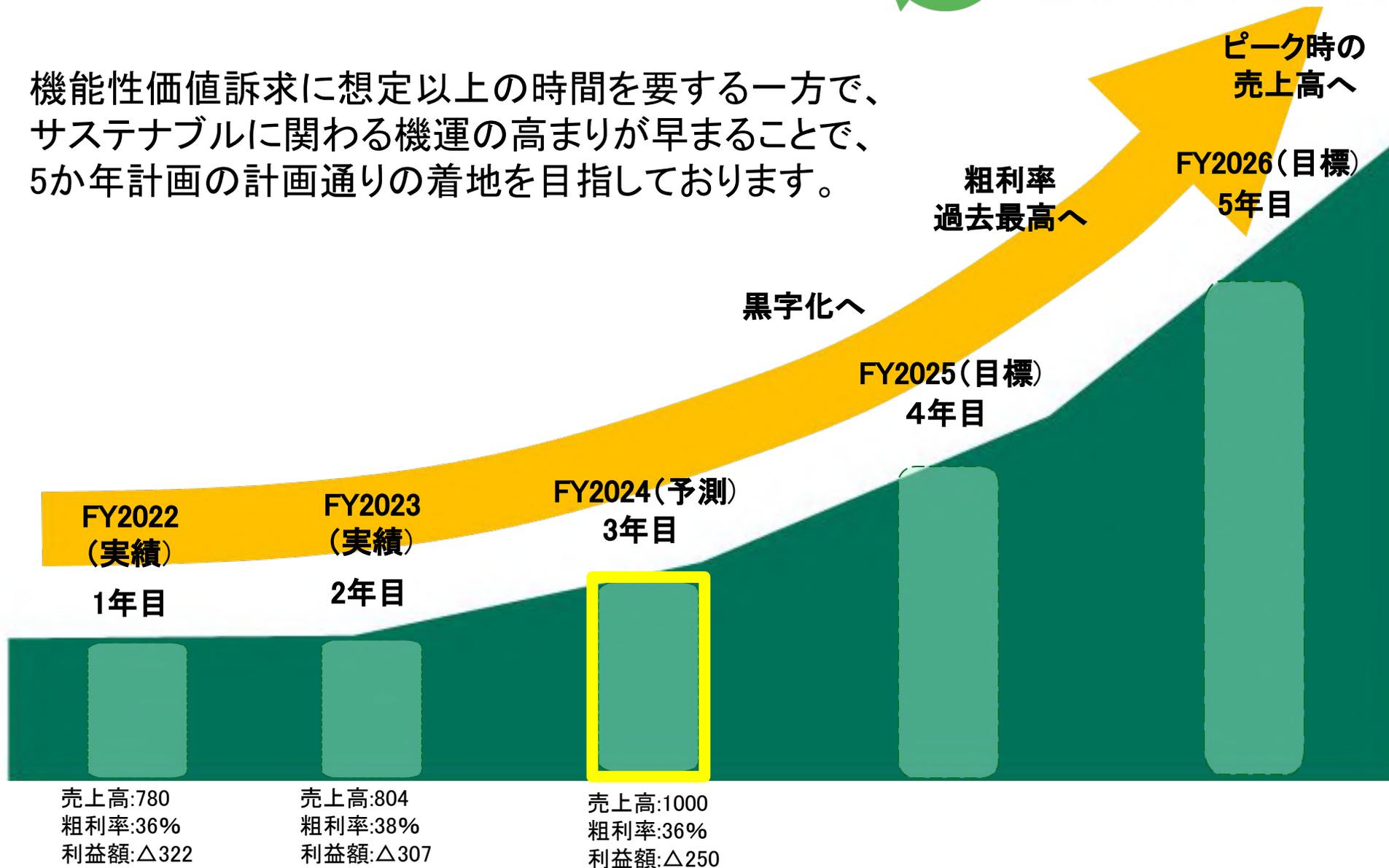
2024年3月期の目標について

- ・昨年度の結果を踏まえて、事業計画をブラッシュアップし業績予測を開示。(P45)
- ・国際的な動向を背景に、アグロフォレストリーGX戦略の売上比拡大

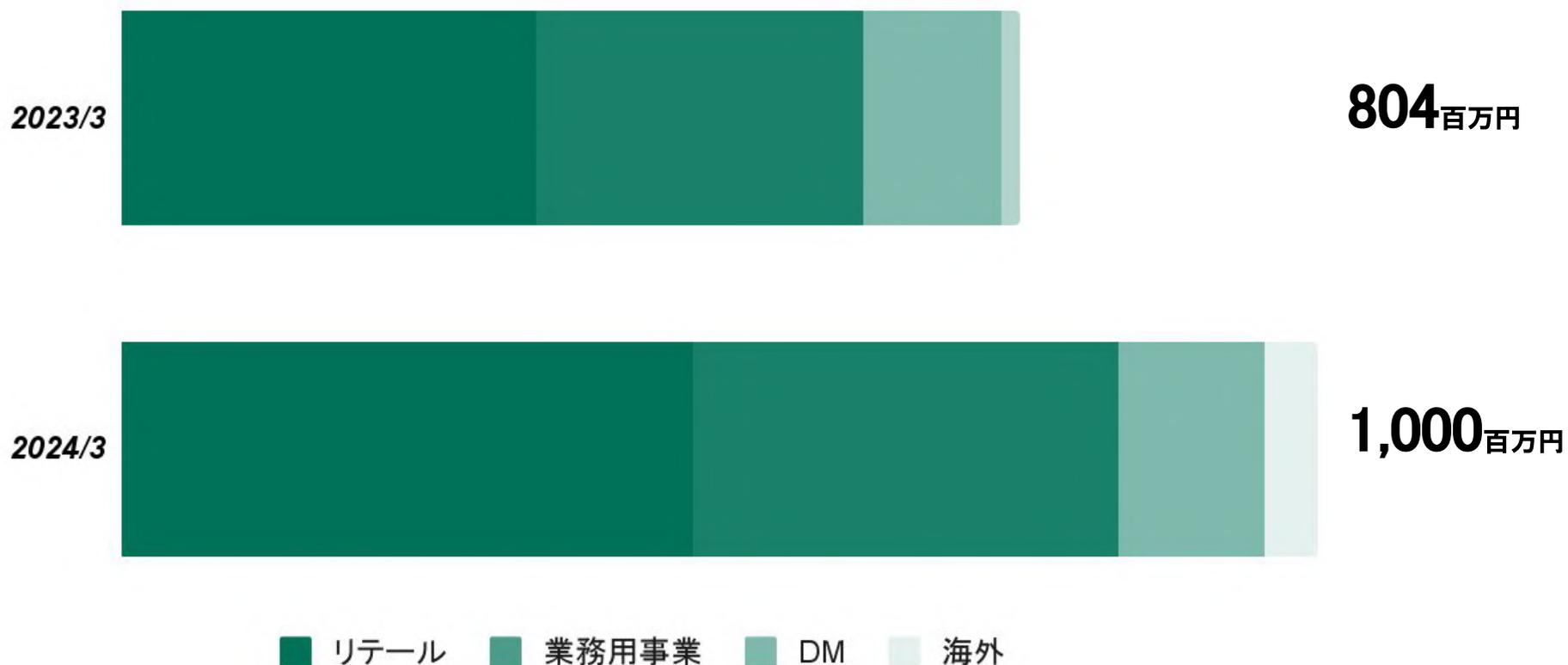
5か年計画の進捗



機能性価値訴求に想定以上の時間を要する一方で、サステナブルに関わる機運の高まりが早まることで、5か年計画の計画通りの着地を目指しております。



前年実績値より売上高25%増、早期黒字化へ粗利額の改善を図る。



事業部門別見通し



リテール事業部門

CVSチャネルの開拓・量販店の採用店舗数拡大
大手会員制倉庫型店への取り組み強化

(単位：百万円)	FY2023	FY2024	増減率
売上高	371	512	138.0%
粗利額	121	148	122.3%

業務用事業部門

ヨンジーガム口の業務用展開 ⇒ トレンドの発信
新たな原料販売チャネルの開拓 ⇒ 開発者へアプローチ

(単位：百万円)	FY2023	FY2024	増減率
売上高	293	379	129.4%
粗利額	106	126	118.9%

DM事業部門

ECチャネル専用品開発・ロイヤルユーザーの育成
大手プラットフォームでの新規顧客獲得による売上拡大

(単位：百万円)	FY2023	FY2024	増減率
売上高	122	130	106.6%
粗利額	67	74	110.4%

海外事業部門

三か国貿易による新たな原料販売スキームの確立
カカオ豆の安定供給に向けた取り組み継続

(単位：百万円)	FY2023	FY2024	増減率
売上高	17	47	276.5%
粗利額	17	19	111.8%

2024年3月期の業績予想



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023

(単位：百万円)	FY2023 (実績)	FY2024 (予想)	対前期増減額
売上高	804	1,000	196
営業利益	△ 312	△ 250	62
経常利益	△ 307	△ 250	57
当期純利益	△ 308	△ 250	58
1株当たり当期純利益	△ 10.41	△ 8.44	1.97

プロモーションの強化



FRUTA FRUTA
FUTURE FRUTA WITH YOU 2023



商品PR

TVCM(関東地上波)
デジタルサイネージ



メディア

TV番組特集
新商品発表会



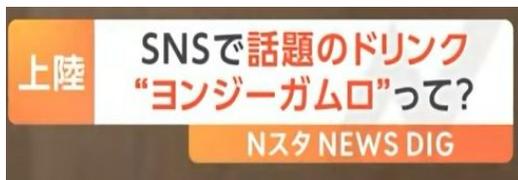
WEB

SNSキャンペーン
インフルエンサーPR



イベント

イベント参加
展示会



成長投資の実行を目的としてEVO FUND引受による私募債3億円を発行。



人材獲得

効果的に優秀な人材を見極め、引き付けるための採用戦略を策定。社内環境の改善整備で定着を図る。



プロモーション

TVCMの広告導入やSNSマーケティングの活用による知名度向上。コーポレートブランディングの強化。



研究開発

アサイーの機能性研究を継続。アマゾンフルーツの品質を保ちつつ、アプリケーションの開発も実施。

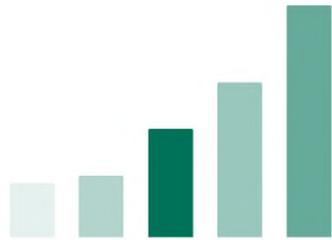
企業価値の源泉は『ヒト(人材)』であり、人材を資本として捉え、人材価値の最大化へ向けた取り組みを行う。

現状の組織体に合せ、特に下記の人材戦略を取組

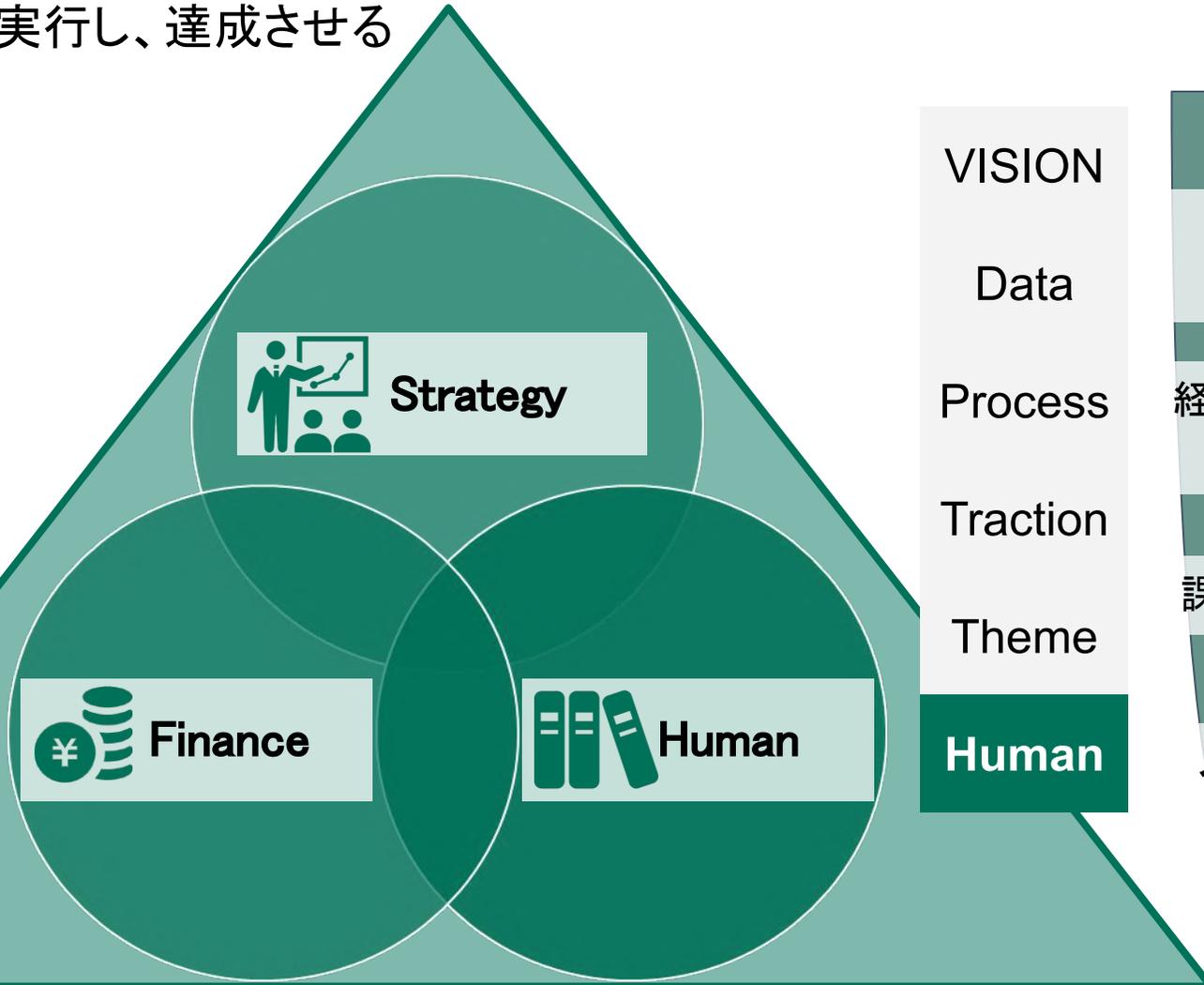
	現在	将来
従業員数	27人(6名増加)	30人(+α)
流動性	ジョブローテーション	リスクリング・自主性の向上
ダイバーシティ	育児休業制度の利用	人種や国籍・世代・性別
健康・安全	リモート・フレックス	労働生産性の向上
エンゲージメント	ロイヤリティ	SO

資金調達の実組みに、経営戦略と人材戦略の連動を図り、5ヶ年計画を円滑に実行し、達成させる

5ヶ年計画の遂行



資金調達



5か年計画における成長投資



事業の成長のために、株式会社REVOLUTIONによる第10回新株予約権の行使で調達した原資*をもとに、研究開発と人材獲得・育成費用、プロモーションに6億円の投資を行うことで、アサイーの再ブームアップを図ります。

*詳細につきましては、2021年11月16日開示の「資金使途の変更に関するお知らせ」を参照下さい。

投資期間：
～2026年3月期まで(予定)

研究開発
費用

約1億円
投資

- ・アサイーの造血機能研究
 - 一般消費者新製品開発(BtoC)
 - 加工用原料開発(BtoB)
- ・抗炎症研究

人材獲得
育成費用

約1億円
投資

- ・人材獲得、人材育成等

プロモーション
費用

約4億円
投資

- ・TV・新聞・雑誌・WEBなどへのメディア露出
- ・店頭での露出強化施策
- ・SNS・インフルエンサーPR
- ・各種イベント・セミナー開催

第10回新株予約権による資金調達額及び充当額、2023年3月31日時点で以下のとおりとなっております。

調達予定額は1,885百万円を予定しておりますが、2023年3月末時点での調達額は、1,673百万円となっております。充当状況につきましては下記のとおりとなります。また、資金調達額と充当額の差額451百万円につきましては、資金需要のあるものから充当するものとしております。

(単位:百万円)

資金使途	調達予定額	資金調達額	充当額	未充当額
業務効率化等	50	1,673	10	254
広告宣伝、販売促進、営業支援	400		123	
人材獲得、人材育成	100		94	
運転資金(経常取引増加に対応)	100		100	
アサイー造血機能性の臨床研究等	100		33	
アサイー原材料の仕入れ 他	217		141	
金融機関からの借入返済	918		918	
合計	1,885	1,673	1419	254



6. リスク情報

成長の実現や事業計画の遂行に重要な影響を与える可能性のある、主なリスク及び対応策は以下の通りです。

	リスク情報	顕在化の可能性 / 時期	顕在化した場合の影響度	対応方針
アマゾンフルーツの仕入れのCAMTA依存について	<p>当社のCAMTAからの仕入比率は、製品売上の7割以上、商品売上の9割以上。当社事業活動は、CAMTAからの仕入を前提として行われています。</p> <p>原材料価格の引き上げ、本地域における自然災害などで、CAMTAから計画通りに仕入が出来ない場合、当社の事業に影響を与える可能性があります。</p>	中/中長期	中	<p>アグロフォレストリーの特徴である多様性栽培により、特定作物の被害を他の作物で充当することが可能です。</p> <p>非常時に対応可能な最低限の安全在庫計画により、原料の確保、製品の備蓄を実行し、不測の事態にも在庫確保を務めます</p>
為替相場の変動について	<ul style="list-style-type: none"> 当社は、CAMTA及び海外OEM工場への製商品代金の支払いはドル建てで行っており、為替相場の変動の影響を受けます。 為替相場の変動が短期間に乱高下した場合には、当社の事業に影響を及ぼす可能性があります。 	高/短中期	高	<p>ドル調達の実施を検討しています。</p> <p>最低限の値上げ対策を検討します。</p>



免責事項

当該資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

当社が入手可能な情報の正確性に依拠し、それを前提として作成しております。

また、将来に関する記述が含まれている場合がございますが、実際の業績はさまざまなりスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは異なる場合がございます。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

E-Mail : ir@frutafruta.com

<http://www.frutafruta.com>

次回の本開示は2024年6月頃を予定しております。



自然と共に生きる